

【企業用】企業における介護離職防止等の為のセルフチェックシート

～「介護離職ゼロ」の取組で目指していること～

現在、我が国の構造的な問題である少子高齢化に真正面から挑み、「希望を生み出す強い経済」、「夢をつむぐ子育て支援」、「安心につながる社会保障」の「新・三本の矢」の実現を目的とする「一億総活躍社会」に向けた取組が進められています。このうち、「安心につながる社会保障」に関連する取組の一環として、家族の介護を理由とした離職の防止等を図るべく「介護離職ゼロ」を推進していくこととしており、必要な介護サービスの確保と、働く環境改善・家族支援を両輪として取り組んでいます。

従業員一人ひとりが抱える介護の問題は、本人のパフォーマンスの低下や介護離職などにつながり、結果として企業活動の継続にも大きなリスクを生じさせます。企業が仕事と介護を両立できる環境を整備することは、従業員のキャリア継続だけでなく、経営面からは人的資本経営の実現や人材不足に対するリスクマネジメントとして有効です。

今後、企業として必要となる具体的な取組は以下の6点です。

- ①「相談窓口」での両立課題の共有
- ②企業の「仕事と介護の両立支援制度」の手続き等の周知
- ③働き方の調整
- ④職場内の理解の醸成
- ⑤上司や人事担当者による継続的な心身の状態の確認
- ⑥社内外のネットワークづくり

こちらのセルフチェックシートは、企業として両立支援制度の体制整備や従業員への周知状況、離職防止の早期発見、対応などを確認するシートです。企業として離職防止に向けた取り組みの現状を把握し、早期に適切な対応ができるよう、定期的の実施いたします。

「相談窓口」での両立課題の共有

Q1. 「従業員の仕事と介護の両立を支援する」という企業姿勢を企業が従業員に伝えていますか。

1. 伝えている
2. 現在準備中
3. 伝える予定はない

Q2. 従業員が直面している介護の実態をアンケートの実施等により可能な範囲で把握していますか。

1. 把握している
2. 今後実施予定
3. 把握していない

Q3. 従業員が仕事と介護の両立に対してどのような課題を抱えているかをアンケートの実施等により把握していますか。

1. 把握している 2. 今後実施予定 3. 把握していない

Q4. 従業員がどのような働き方を望んでいるかをアンケートの実施等により把握していますか。

1. 把握している 2. 今後実施予定 3. 把握していない

Q5. 社内に相談窓口もしくは担当者を配置しておられますか？また、相談窓口を従業者に周知できていますか。

1. 配置し、周知している 2. 現在準備中 3. 配置していない

Q6. 会社内「相談担当者」を配置し、行政機関等と連携しながら公的な介護サービスを受けるために必要な諸手続きが済んでいるかどうかを確認していますか。

1. 確認している 2. 現在準備中 3. 確認していない

Q7. 担当者の教育（仕事と介護の両立支援の制度、法律、助成等）を定期的に行っていますか？

1. 行っている 2. 現在準備中 3. 行えていない

企業の「仕事と介護の両立支援制度」の体制整備と手続き等の周知

Q8. 就業規則内に介護休業制度を規定していますか。

1. 規定している 2. 現在準備中 3. 規定していない

Q9. 就業規則内に介護休暇制度を規定していますか？

1. 規定している 2. 現在準備中 3. 規定していない

Q10. 自社の介護離職者の予備軍（ビジネスケアラー）の実態調査を実施していますか？

1. 実施している 2. 今後実施予定 3. 実施予定はない

Q11. 介護離職に伴う自社の損失を試算したことがありますか？

1. 試算している 2. 今後実施予定 3. 実施していない

Q12. 介護離職者を無くす（または減らす）ことによる効果を考えたことがありますか？

1. 想定している 2. 現在検証中 3. 想定していない

Q13. 介護休業、介護休暇など、育児・介護休業法で定められている各種両立支援制度を説明していますか。

1. 説明している 2. 現在準備中 3. 説明していない

Q14. 法定の制度に加え、自社が独自に定めている両立支援制度を少なくとも年に1回、説明していますか。（就業規則以外で）

1. 説明している 2. 現在準備中 3. 説明していない

Q15. 両立支援制度を利用する場合の具体的な申請方法と申請のタイミングを説明していますか。

1. 説明している 2. 現在準備中 3. 説明していない

Q16. 介護休業を取得した場合の会社のフォロー体制（定期的な面談の実施など）を説明していますか。

1. 説明している 2. 現在準備中 3. 説明していない

働き方の調整

Q17. 仕事と介護の両立に向けて、働き方や業務量の調整が必要かどうかを確認していますか。

1. 確認している 2. 現在準備中 3. 確認していない

Q18. 従業員に働き方を調整する際に利用できる自社の制度（フレックスタイム制度や在宅勤務制度など）を紹介していますか。

1. 紹介している 2. 現在準備中 3. 紹介していない

Q19. 上司と本人との面談機会を設けていますか。（必要な場合は、人事部などの担当者も同席する）

1. 実施している 2. 現在準備中 3. 実施していない

職場内の理解の醸成

Q20. 職場の各部署において、従業員に対して会社が仕事と介護の両立に向けた働き方の調整を行っていることを周知できていますか

1. 周知できている 2. 現在調整中 3. 周知できていない

Q21. 職場の各部署の役職者が部署内において仕事と介護の両立に向けて周囲の理解やサポートを得るための働きかけを行っていますか。

1. 行っている 2. 現在指導中 3. 行っていない

Q22. 企業の責任として担当者が「介護はすべての人に起こり得るものである」ということへの理解と、「お互いさま意識」を職場に浸透させていますか。

1. 浸透できている 2. 現在指導中 3. 浸透できていない

Q23. 役職者が職場全体に対して、日頃の業務の中で「両立のための働き方を支援している」という姿勢を示していますか。

1. 示している 2. 現在指導中 3. 示していない

上司や人事による継続的な心身の状態の確認

Q24. 従業員が介護と仕事の両立を図っている場合または介護休業、介護休暇などを取得した際に、その間も継続的に上司等が面談や声掛けを実施し、状況を確認していますか。

1. 確認している 2. 全員ではないが行っている 3. 確認していない

Q25. 従業員が介護と仕事の両立を図っている場合または介護休業、介護休暇などを取得した際に、従業員が、自身のための時間を確保できているかを確認していますか。

1. 確認している 2. 全員ではないが行っている 3. 確認していない

社内外のネットワークづくり

Q26. 自社内で、仕事と介護の両立をしようとしている従業員同士がその悩み等を共有できるよう知り合える機会を定期的に設けていますか。

1. 行っている 2. 不定期で行っている 3. 行っていない

Q27. 介護中の人同士が知り合える社外のネットワーク等を紹介していますか。

1. 紹介している 2. 社内で行っている 3. 紹介していない

仕事や職場の状況について

Q28. 介護休業に対する企業としての考え方についてもっとも近いものを選んでください。

- 1.介護休業期間は主に仕事を続けながら介護をするための体制を構築する期間である
- 2.介護休業期間は介護に専念するための期間である
- 3.どちらとも言えない

Q29. 残業の程度は平均的にみて次のどれにあたりますか。

- 1.恒常的に残業がある
- 2.週に半分は残業がある
- 3.おおむね定時退社している
- 4.その他

Q30. 従業員の希望に合わせた年次有給休暇付与状況について次のどれにあたりますか。

- 1.希望通り付与した
- 2.大体希望通り付与した
- 3.希望通り付与できなかった

Q31. 長時間労働の削減や業務効率化のために行っている取組についてお知らせください。(複数選択可)

- 1.業務簡素化や要員配置の見直しなどの業務処理体制の改善
- 2.仕事のスケジュール管理や労働時間の使い方に関する管理職への研修
- 3.残業時間を削減したことが評価へ反映される
- 4.ノー残業デーなど、職場全体の長時間労働を見直す取組み
- 5.仕事のスケジュール管理や労働時間の使い方に関する一般社員への教育
- 6.長時間勤務社員への相談・指導
- 7.特に何も実施していない
- 8.その他

Q32. 職場のコミュニケーションについて、最も当てはまるものをそれぞれお答えください。

1.上司とのコミュニケーションは円滑である

- ①そう思う ②ややそう思う ③あまりそう思わない ④そう思わない

2.同僚や部下とのコミュニケーションは円滑である

- ①そう思う ②ややそう思う ③あまりそう思わない ④そう思わない